

問い合わせ先

海洋情報部 技術・国際課

主任技術・国際官 鮫島 真吾

電話 03-3541-3813 (内線 552)

平成 23 年 2 月 18 日
海上保安庁



平成 22 年度海洋情報部研究成果発表会の開催について

海上保安庁海洋情報部は、「平成 22 年度海洋情報部研究成果発表会」を下記のとおり開催いたします。

海洋情報部では、幅広い分野の海洋調査や環境調査を実施し、海上保安業務に役立てるとともに、航海の安全等の社会に貢献する海洋情報提供を行なっています。

これらの調査観測等で得られた最新の成果や、調査観測に必要な技術開発の成果を発表するため、研究成果発表会を毎年開催しています。

今回は、海洋の調査観測等の成果発表に先立ち、東シナ海や日本海の海洋循環の専門家である、九州大学応用力学研究所の松野健教授に、「東シナ海陸棚域の循環と長江河川水の挙動」についての特別講演をしていただきます。

記

1. 開催日時

平成 23 年 2 月 25 日 (金) 13:30~18:00 (13:00 開場)

2. 開催場所：別紙-1 をご参照ください。

海上保安庁 海洋情報部 7 階 大会議室 (東京都中央区築地 5-3-1)

- ・ 都営大江戸線「築地市場」徒歩 1 分
- ・ 東京メトロ日比谷線「東銀座」徒歩 5 分

3. プログラム：別紙-2 をご参照ください。

4. 参加費等

入場無料です。

事前登録の必要はありません。

5. ホームページ

<http://www1.kaiho.mlit.go.jp>



海上保安庁 海洋情報部

海洋情報部研究成果発表会プログラム

開催日 : 平成23年2月25日(金)
会場 : 海上保安庁海洋情報部 7階 大会議室
主催 : 海上保安庁海洋情報部
共催 : 財団法人日本水路協会
入場料 : 無料

開会挨拶

13:30~13:35 海洋情報部長 加藤 茂

特別講演・水路新技術講演会

13:40~14:40 「東シナ海陸棚域の循環と長江河川水の挙動」
九州大学 応用力学研究所
教授 松野 健

口頭発表

- (1) 14:45~15:00 「東シナ海における残留性有機汚染物質 (POPs) 分布状況について」
環境調査課 海洋汚染調査室 渡邊 奈保子
- (2) 15:00~15:15 「短波レーダによって観測された黒潮変動」
技術・国際課 海洋研究室 寄高 博行
- (3) 15:15~15:30 「海洋情報の一元化を目指した海洋台帳の構築について」
海洋情報課 勢田 明大

===== 15:30~15:45 休憩 =====

- (4) 15:45~16:00 「四次元広角映像及び測量用ソナーシステムの開発」
(水路技術奨励賞受賞講演)
(独)港湾空港技術研究所 片倉 景義

(5) 16:00～16:15 「高精度光学式溶存酸素センサーの実用化」
(水路技術奨励賞受賞講演)
(独)海洋研究開発機構 内田 裕

(6) 16:15～16:30 「航走観測の実現による海底地殻変動観測の高度化」
(水路技術奨励賞受賞講演)
海上保安庁海洋情報部 佐藤 まりこ

===== 16:30～16:45 休憩 =====

(7) 16:45～17:00 「南西諸島北部における背弧海盆-島弧-海溝系の地震学的
構造 一屈折法地震波速度構造の特徴」
技術・国際課 西澤 あずさ

(8) 17:00～17:15 「南西諸島北部におけるマルチチャンネル反射法地震断面図
の特徴」
海洋調査課 大陸棚調査室 堀内 大嗣

(9) 17:15～17:30 「海山形成に伴うマントル速度構造の変遷」
技術・国際課 金田 謙太郎

(10) 17:30～17:45 「福岡県北部，西山断層帯の延長海域で発見された断層変
位地形」
技術・国際課 海洋研究室 伊藤 弘志

17:45 閉会

ポスター展示 13:00~18:00

- (P01) 「水位計 Level-TROLL500 を用いた驗潮手法の検討」
海洋調査課 大陸棚調査室 堀内 大嗣
- (P02) 「日本海の深海底付近で観測された深層流の特徴」
技術・国際課 海洋研究室 福島 繁樹
- (P03) 「海底地殻変動観測における海底音響基準局の更新」
海洋調査課 航法測地室 石川 直史
- (P04) 「黒島海丘における海底地形調査報告」
技術・国際課 海洋研究室 南 宏樹
- (P05) 「海洋情報クリアリングハウスの構築と運用について」
海洋情報課 勢田 明大
- (P06) 「新「しらせ」による第51次からのマルチビーム測深機を用いた
海底地形調査の開始」
海洋調査課 大陸棚調査室 泉 紀明
- (P07) 「IMO「油流出事故対策としての脆弱性マッピングに関するガイド
ライン」の概要と海上保安庁 Ceis Net 及び ESI マップへの適用
について」
海洋情報課 沿岸域海洋情報管理室 馬場 瑠美